

INTERIOR PARTS (TRD)

MS355-48001 DMSダイヤルEXplus

取付・取扱要領書

この度は INTERIOR PARTS (TRD) DMSダイヤルEXplusをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は本製品の取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★ 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	適合車種	型式	年式	備考
MS355-48001	レクサスRX	GYL20W	'19.08~	
		GYL25W		
		GYL26W		
		AGL20W		
		AGL25W		

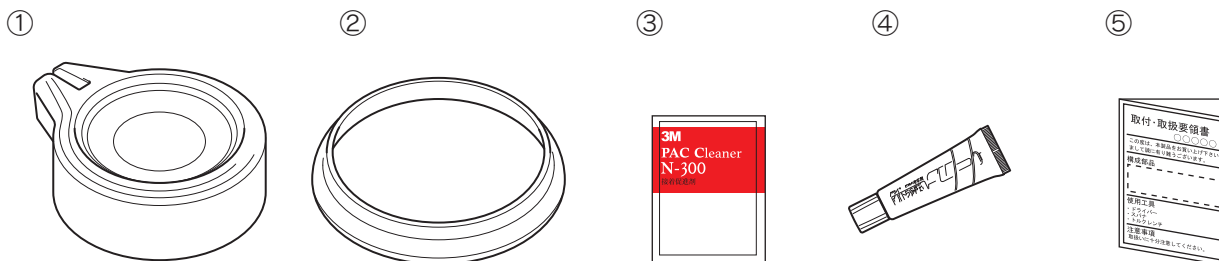
・最新の適合情報は TRD カタログサイトをご覧ください。 <http://www.trdparts.jp>

■ 構成部品

No.	部品名	品番	数量	備考
①	ダイヤルカバー		1	
②	リング		1	
③	PACクリーナー No.300		1	
④	ウルトラ多用途SU クリアー 10ml		1	
⑤	取付・取扱要領書		1	本書

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



取付け上のご注意（取付け作業の方へ）

作業を行なう前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重傷等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行っていただくこと



警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。



注意

- ❗ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合がないことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生した上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別紙の脱脂作業要領も参考にしてください。）

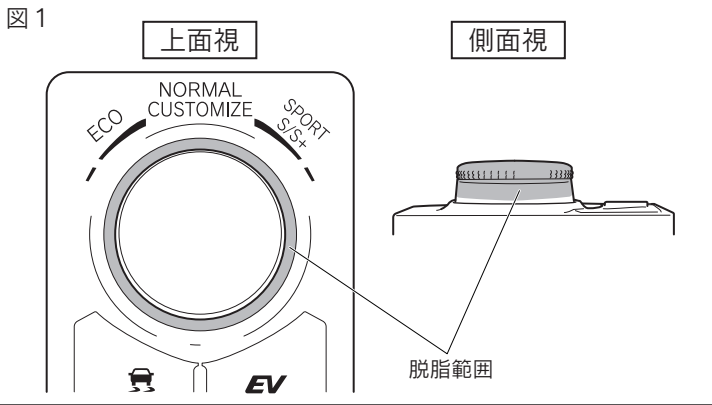
- ❗ 脱脂作業を行う際は、付属のPCAクリーナーまたは、清潔なウエスを使用して、イソプロピルアルコール(IPA)で、確実な脱脂を行なってください。
- ❗ 脱脂作業にポディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂出来ず浮き、剥がれの原因となります。

接着について

- ❗ 脱脂作業を怠ると接着しても剥がれます。
- ❗ 両面テープは一度貼付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼付けはできません。
- ❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20°C以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足りないと両面テープが剥がれます。
- ❗ 両面テープの圧着は49N(5Kgf)以上で確実に行ってください。圧着が足りないと両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け後1時間はさわらないでください。その後24時間は強くさわらないでください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

取付けが終わったら

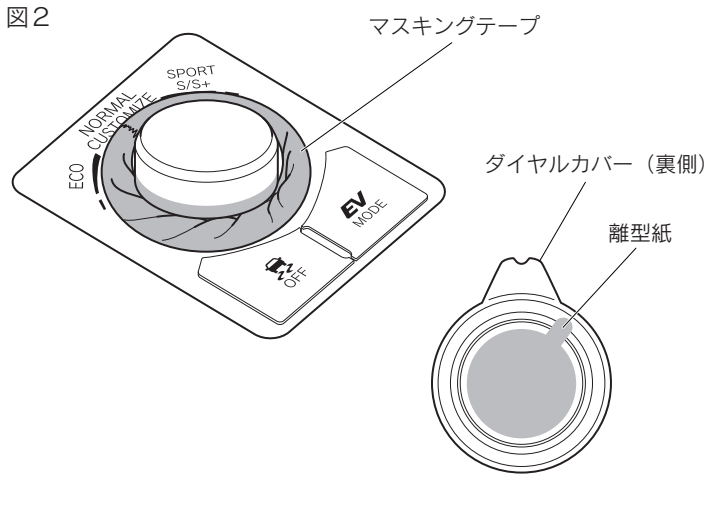
- ❗ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
※閉め切った車内で作業しないでください。
※取付け後、車内の通気を良くしてください。



1. 図1を参考に車両側セレクトノブ周辺の両面テープ貼付け部の汚れを取除き、別紙の脱脂要領書を参考に添付のPACクリーナーで脱脂する。

△注意：脱脂を行う際、脱脂参考書記載以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

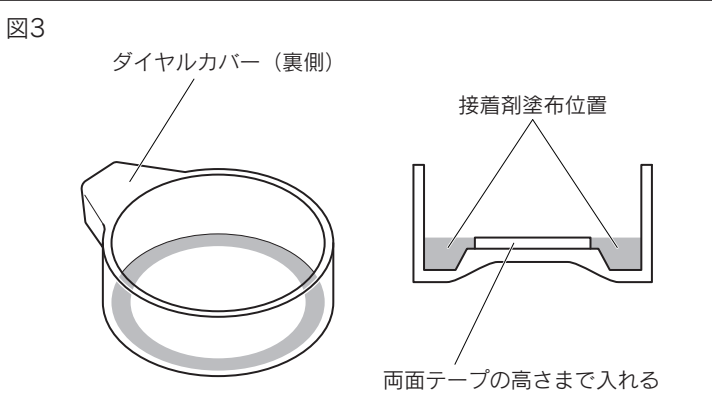
👉アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。



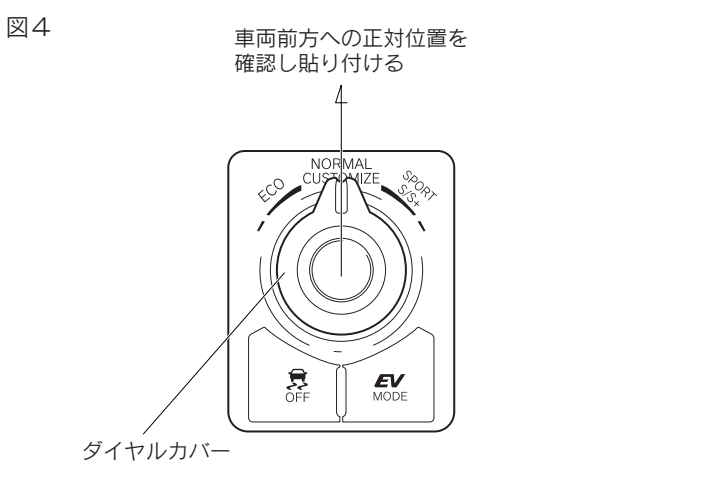
2. 図2を参考にマスキングテープを使用し接着剤の垂れ、漏れを防止する。

👉アドバイス：当手順は以降の手順5に向けての予防処置です。

3. 図2を参考にダイヤルカバーの両面テープ離型紙をめくり取る。



4. 図3を参考にダイヤルカバー裏側の両面テープの高さまで接着剤を入れる。

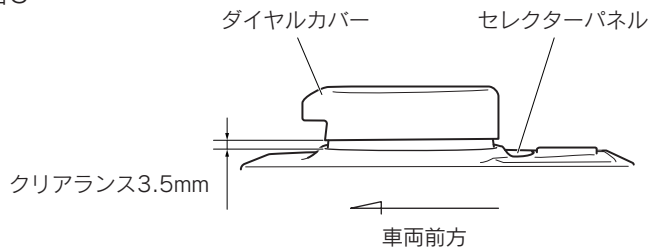


5. ダイヤルカバーをセレクトノブ上部から49N(5Kgf)以上で圧着する。

△注意：貼り付けを行う際、ダイヤルカバー側面の両面テープの位置を確認しながら、引っかかりに注意し作業してください。

👉アドバイス：ダイヤルカバーと車両前方の正対位置を慎重に確認し貼り付けてください。

図5



6. 手順2で貼り付けたマスキングテープを取り除く。
7. 図5を参考にダイヤルカバーとセレクターパネルとのクリアランスが4mm以下になっている事を確認する。

△注意：クリアランスが4mmを超える場合は、再度49N（5Kgf）以上で圧着してください。

△注意：取り付け後、1時間はセレクトダイヤルをさわらないでください。

△注意：接着剤がはみ出した場合は除去してください。

8. 図6を参考にリング裏面の両面テープから離型紙を10mm程剥がし紙テープ等でリング表面に貼り付ける。
9. リングをダイヤルカバーの突起を避け、セレクターパネルにのせる。

△注意：貼り付けを行う際、ダイヤルカバーとリングの接触到に注意し、キズを付けないように慎重に作業してください。

図6

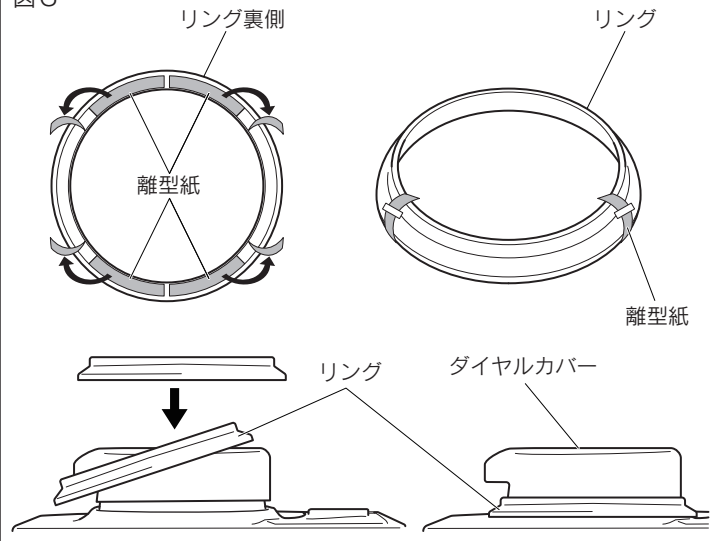
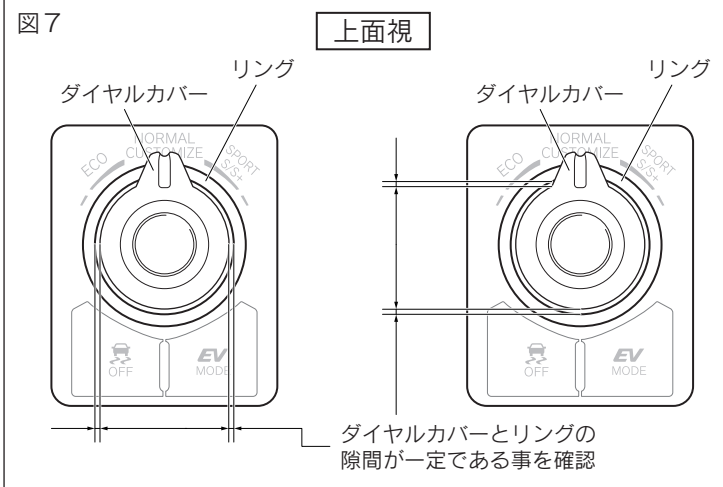


図7



10. 図7を参考にダイヤルカバーとリングの隙間が全周一定の距離で保たれている事を確認する。
11. ダイヤルカバーに干渉しないように位置出し後、49N（5Kgf）以上で圧着する。

- ❗ 取付後1時間はセレクトダイヤルをさわらないでください。
- ❗ 取付後24時間はセレクトダイヤルを強くさわらないでください。
- ❗ 火気厳禁。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

TRD商品問い合わせ窓口

TEL:050-3161-2121

<http://www.trdparts.jp>